



## 平成23年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年4月4日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

TEL 03-3863-0371

四半期報告書提出予定日 平成23年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年8月期第2四半期の連結業績(平成22年9月1日～平成23年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期第2四半期	5,779	6.3	1,406	13.7	1,399	7.4	826	9.0
22年8月期第2四半期	5,439	4.0	1,237	19.3	1,302	19.3	758	20.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年8月期第2四半期	47.86	—
22年8月期第2四半期	43.73	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期第2四半期	31,110	28,187	90.6	1,636.60
22年8月期	32,089	28,682	89.4	1,653.94

(参考) 自己資本 23年8月期第2四半期 28,187百万円 22年8月期 28,682百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年8月期	—	0.00	—	65.00	65.00
23年8月期	—	0.00	—	65.00	65.00
23年8月期 (予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

22年8月期期末配当金の内訳 普通配当60円00銭 記念配当5円00銭

### 3. 平成23年8月期の連結業績予想(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,350	1.9	4,105	2.5	4,133	3.8	2,434	3.8	140.93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 \_\_\_\_\_）、除外 一社（社名 \_\_\_\_\_）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年8月期2Q 19,118,000株 22年8月期 19,118,000株

② 期末自己株式数 23年8月期2Q 1,894,635株 22年8月期 1,775,913株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年8月期2Q 17,272,855株 22年8月期2Q 17,342,186株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新興国の経済成長に伴う需要や政府の政策支援により、企業の収益に改善の動きが見られたものの、長期にわたる円高やリビアの内紛に端を発した原油価格の高騰にヨーロッパの国々を中心とする金融不安と国内外の政局の不安定さも加わり、先行きに不透明さを増す状況であります。

医療・介護業界におきましては、医療費適正化計画や地域医療再生計画、公立病院改革プランなどの中期的な視野に立った施策の進行と共に昨年4月の診療報酬のプラス改定も影響し、医療機関の経営は安定化方向に向かい落ち着き感を取り戻しつつある状況と見られます。

メディカルウェア業界におきましては、このような環境下、これまで更新が延期されてきた物件の更新が順次行われるなど市場は回復し、安定期に入ってまいりました。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、主力のヘルスケアウェアが更新需要の順調な受注と新規物件の獲得により前年同期比9.4%の大幅な増収となり、手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群も堅調な売上であったことから前年同期比6.3%の増収となり、第2四半期連結累計期間としては過去最高の売上を達成いたしました。

生産に関する市況環境といたしましては、昨年春以降の綿花の高騰など各種原材料価格の上昇や中国をはじめ東南アジア諸国の諸物価高騰を受けた縫製加工賃の上昇の影響が懸念されます。しかしながら、当社グループにおきましては、海外生産シフト率の向上及び円高要因により、売上原価率の低減を図ることができました。

株主に対する利益還元といたしましては、平成22年10月29日開催の取締役会において、取得する株式の総数の上限を215,000株、株式の取得価額の総数の上限を5億円とする自己株式の取得を決議し、取得株式数118,700株、取得総額2億26百万円を実施し、1月31日をもって終了いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては57億79百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は14億6百万円（同13.7%増）、経常利益は13億99百万円（同7.4%増）、四半期純利益は8億26百万円（同9.0%増）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は311億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億79百万円減少いたしました。流動資産合計は207億78百万円となり、37億19百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少35億95百万円、受取手形及び売掛金の減少5億62百万円、有価証券の減少2億99百万円、たな卸資産の増加7億96百万円等であります。固定資産合計は103億31百万円となり、27億40百万円増加いたしました。有形固定資産は79億85百万円となり、27億41百万円増加いたしました。その主な要因は、本社新社屋用土地の取得額28億円であります。無形固定資産は57百万円となり1百万円減少し、投資その他の資産は22億87百万円となり大きな変動はありません。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は29億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億84百万円減少いたしました。流動負債合計は23億90百万円となり、4億51百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加3億9百万円、確定納付等による未払法人税等の減少5億95百万円等であります。固定負債合計は5億32百万円となり、32百万円減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は281億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億95百万円減少いたしました。主な要因は、当四半期純利益8億26百万円の計上等による増加、配当金の実施11億27百万円、自己株式の取得2億26百万円による減少であります。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.4%から90.6%となり1.2ポイント上昇いたしました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は40億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億94百万円減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3億72百万円(前年同期は4億72百万円の使用)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益13億96百万円(同12億91百万円)、売上債権の減少額5億61百万円(同5億94百万円)、仕入債務の増加額3億9百万円(同3億44百万円)等による増加と、たな卸資産の増加額7億96百万円(同6億14百万円)、法人税等の支払額10億78百万円(同10億52百万円)等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は14億88百万円(同13億36百万円)となりました。

主な要因は、本社新社屋用土地を含む有形固定資産の取得による支出28億78百万円(同1億47百万円)等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は13億52百万円(同10億39百万円)となりました。

これは、配当金の支払額11億25百万円(同10億39百万円)等による減少であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年8月期決算発表時(平成22年9月30日)の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災の業績への影響は軽微と思われませんが、当期の業績に重大な影響が見込まれる場合は、速やかに情報開示いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる影響はありません。

(表示方法の変更)

四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,039,359	16,634,455
受取手形及び売掛金	3,677,253	4,240,190
有価証券	216,314	516,122
たな卸資産	3,574,966	2,778,105
その他	276,855	335,384
貸倒引当金	△5,921	△5,951
流動資産合計	20,778,829	24,498,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,085,730	2,147,541
機械装置及び運搬具(純額)	524,694	523,243
土地	5,325,746	2,524,859
建設仮勘定	—	7,500
その他(純額)	49,619	41,381
有形固定資産合計	7,985,791	5,244,526
無形固定資産	57,811	58,937
投資その他の資産		
投資有価証券	1,693,674	1,669,387
その他	594,399	618,296
貸倒引当金	△294	△45
投資その他の資産合計	2,287,779	2,287,638
固定資産合計	10,331,382	7,591,101
資産合計	31,110,211	32,089,408
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,563,132	1,253,657
未払法人税等	498,385	1,093,457
賞与引当金	74,572	80,607
その他	254,395	414,226
流動負債合計	2,390,485	2,841,948
固定負債		
退職給付引当金	270,874	266,126
役員退職慰労引当金	133,298	158,040
その他	127,864	140,578
固定負債合計	532,037	564,744
負債合計	2,922,523	3,406,692

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	27,139,425	27,439,965
自己株式	△3,172,182	△2,945,423
株主資本合計	28,250,706	28,778,006
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△26,668	△41,134
繰延ヘッジ損益	△36,349	△54,155
評価・換算差額等合計	△63,018	△95,290
純資産合計	28,187,688	28,682,716
負債純資産合計	31,110,211	32,089,408

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)
売上高	5,439,113	5,779,531
売上原価	2,981,564	3,101,923
売上総利益	2,457,548	2,677,608
販売費及び一般管理費	1,220,384	1,270,759
営業利益	1,237,164	1,406,848
営業外収益		
受取利息	29,684	16,574
受取配当金	1,732	3,446
受取賃貸料	35,191	23,910
助成金収入	25,409	—
雑収入	3,128	5,275
営業外収益合計	95,146	49,207
営業外費用		
固定資産賃貸費用	28,673	28,317
為替差損	745	26,354
雑損失	1	2,319
営業外費用合計	29,420	56,991
経常利益	1,302,890	1,399,064
特別損失		
固定資産除売却損	10,605	1,699
投資有価証券評価損	491	448
特別損失合計	11,096	2,148
税金等調整前四半期純利益	1,291,793	1,396,916
法人税、住民税及び事業税	270,846	491,339
法人税等調整額	262,598	78,881
法人税等合計	533,445	570,220
少数株主損益調整前四半期純利益	—	826,695
四半期純利益	758,348	826,695



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,291,793	1,396,916
減価償却費	140,047	137,230
貸倒引当金の増減額(△は減少)	700	219
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,924	△6,034
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額(△は減少)	△1,044,993	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,449	4,748
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,490	△24,742
受取利息及び受取配当金	△31,417	△20,021
有形固定資産売却損益(△は益)	122	763
有形固定資産除却損	10,482	936
投資有価証券評価損益(△は益)	491	448
売上債権の増減額(△は増加)	594,687	561,247
たな卸資産の増減額(△は増加)	△614,323	△796,861
仕入債務の増減額(△は減少)	344,594	309,483
未払消費税等の増減額(△は減少)	△110,485	△119,401
その他	△4,461	△7,667
小計	564,355	1,437,267
利息及び配当金の受取額	15,424	13,955
法人税等の支払額	△1,052,596	△1,078,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	△472,816	372,375
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,800,000	△800,000
定期預金の払戻による収入	2,800,000	2,200,000
有形固定資産の取得による支出	△147,502	△2,878,275
有形固定資産の売却による収入	200	257
無形固定資産の取得による支出	△8,760	△9,933
投資有価証券の取得による支出	△178,523	△407
その他	△1,944	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,336,530	△1,488,379
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△226,759
配当金の支払額	△1,039,721	△1,125,438
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,039,721	△1,352,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	△731	△26,701
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,849,800	△2,494,902
現金及び現金同等物の期首残高	6,250,309	6,550,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,400,508	4,055,674

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

[セグメント情報]

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	3,085,495	109.7
シューズ (千円)	—	—
合計 (千円)	3,085,495	109.7

(注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

## ② 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	696,985	114.1
シューズ (千円)	85,589	89.6
合計 (千円)	782,575	110.8

(注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

## ④ 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	5,671,503	106.4
(ヘルスケアウェア)	(3,434,319)	(109.4)
(ドクターウェア)	(838,671)	(104.5)
(ユーティリティウェア)	(364,222)	(94.9)
(患者ウェア)	(447,116)	(102.3)
(手術ウェア)	(501,905)	(103.3)
(その他)	(85,267)	(104.5)
シューズ (千円)	108,028	97.7
合計 (千円)	5,779,531	106.3

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア(株)	1,039,701	19.1	1,095,516	19.0

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。